



プレゼンテーション

第7講 台本を捨てて、プレゼンを楽しもう

東京デザインテクノロジーセンター専門学校 講師 石川敢也

復習：メラビアンの法則

▶ メラビアンの法則

- ▶ 内容と見た目が矛盾した場合、「7%-38%-55% Rule」がある。
- ▶ 話の内容が7%
- ▶ 声が38%
- ▶ 見た目が55%



「第一印象は3秒で決まる」と言われている

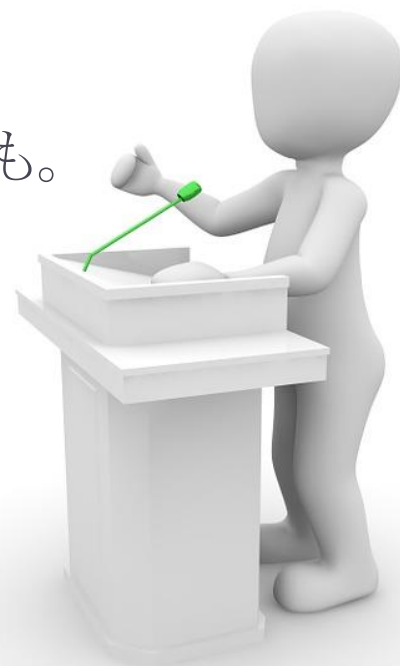
- ▶ 人の価値は見た目ではなく心だ。 ← 本当？
- ▶ 第一印象は3秒で決まる。 ← 本当？
- ▶ 日常会話で、話している相手に視線を向けている割合は30%～60%と言われている。

では、プレゼンの出だしには、
何をすればいいのでしょうか？



プレゼンテーションの始まり

- ▶ 自分の全身を見せてみる
 - ▶ 演台がある場合、一歩前に出て自己紹介する手も。
- ▶ アイスブレイクを試みる
 - ▶ 参加者の緊張を和らげる最初のステップ。
 - ▶ 硬い場を和らげて議論を活発にする効果。
- ▶ プレゼンの全体像を説明する
 - ▶ 「今日、ご提案したいのは○○○です。
□□□の調査結果と共に、詳細をご説明します」など。



エレベータートーク

▶ エレベータートーク

- ▶ エレベーターに乗っている1分弱の短い間に、報告事項やアイデアなどを手短かに伝えること。
- ▶ 「エレベーターピッチ (Pitch)」などとも呼ばれる。
- ▶ シリコンバレーの起業家が、アポイントの取れない多忙な投資家に自分の事業計画を知ってもらい、出資をしてもらうために、突然、強引に行われる超短時間のプレゼンが語源。
- ▶ 実際にエレベーターに乗って話をさせる研修も。

質問:今日は大事なプレゼン、最初の発声は

(A) 少し大きめの声で始める

(B) 普通が一番だと思う

(C) わざと小さめの声にする



声の三要素

▶ 音響学における「声の3要素」とは？

- ▶ 音量
- ▶ 音程
- ▶ 音色

▶ 気をつけよう！

- ▶ 堂々とした姿勢
- ▶ 早口になり過ぎない
- ▶ 少しの間 (Interval) を恐れない



あえてマイクを使わないというテクニックもある

▶ マイクを使わない効果

- ▶ マイクで発表者の口元を隠さず、声を大きく出すので、自信があるプレゼンに見える。
- ▶ 両手を使って大きなジェスチャーができる。
- ▶ 会場のどこで話してもよい状態になる。

▶ 気をつけよう！

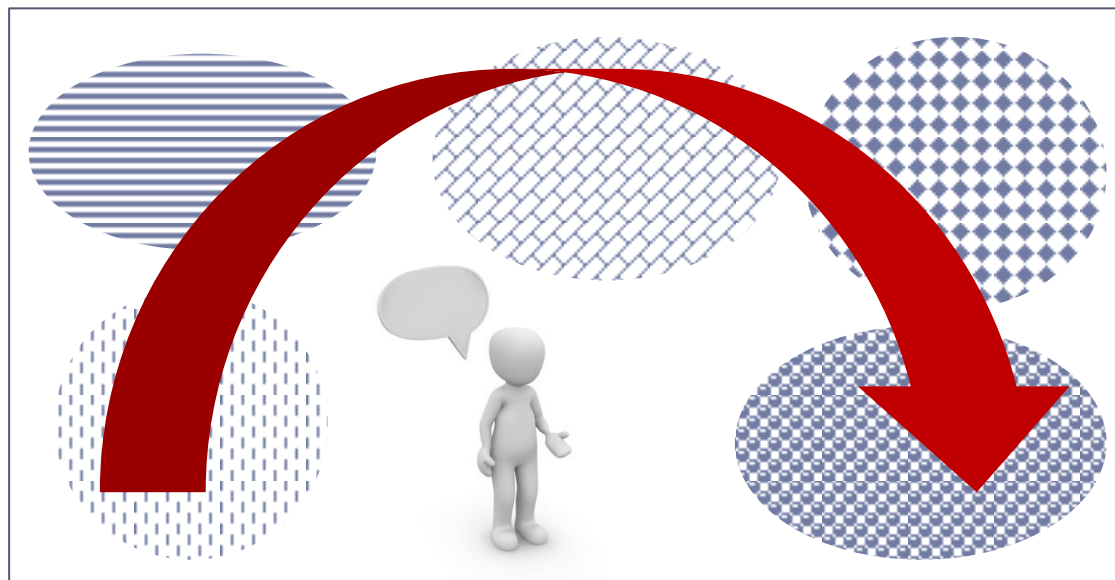
- ▶ カラオケで歌うときの持ち方は禁止。
- ▶ 「あ、あー」というマイクテストは不要。
- ▶ 「え〜っと・・・」で始めてもダメです。



オフィシャルサイトより引用

視線の配分を考えながら話す

- ▶ 会場全体を4～8分割してグループ化する



- ▶ そのグループごとに交互にアイコンタクトしていく
- ▶ 大勢の聴衆がいるときに特に有効なテクニック

ポジティブな反応をする人に語りかける

- ▶ 積極的に反応している人に向かって話す
 - ▶ うなづきながら熱心に聞いている人、リアクションの大きめな参加者を1人でも見つける。
 - ▶ その人にアイコンタクトして、1対1の会話をするように話しかけることで、他の人も理解・納得できる。
 - ▶ 一定のペースを保ちやすく、自信をもって話すことができる効果もある。



少しの沈黙は気にしない

- ▶ 無理に「えーと、あのー」とか、言葉を繋がなくとも大丈夫。



みんな「どちらともいえない」が大好き

yes
 no
 maybe



- ▶ 満場一致、「100%が賛成」は、無理に目指す必要はありません。



「お辞儀」と「会釈」の違い

▶ お辞儀（敬礼）

- ▶ 頭をさげて敬礼すること。角度は30度くらい。
- ▶ 上体は腰から曲げて、首だけを曲げてはダメ。
- ▶ 頭を下げるときより、上げるときの方をゆっくりと。
- ▶ 礼の始めと終わりに相手の目を見ると丁寧。
- ▶ 手の置き方は「男性なら体の脇、女性なら前で揃える」など、諸説ある。興味のある人は検索してみよう。



▶ 会釈

- ▶ 軽く一礼すること。
- ▶ 角度は15度くらいと言われている。あまり気にしなくても？

イケナイコト

▶ 絶対にやってはいけないこと

- ▶ 聴衆に背中を向けたまま話し続ける。
- ▶ 下を向いたまま台本や資料をずっと読み上げる。
- ▶ 身体を揺らしながら話す。皮肉な笑い方をする。
- ▶ 質疑応答で質問されたことに答えない。
- ▶ 「どうせ無理なんで」など、途中であきらめる。



言い訳や謙虚すぎる言葉は禁句

▶ 言ってはいけないフレーズ

- ▶ あまり自信はありませんが……
- ▶ 本当は私が発表する予定ではなく……
- ▶ まだまだ準備なところが多くて……
- ▶ とりあえず作った資料なんで……
- ▶ すみません、昨日は徹夜で……





お疲れさまでした！

